

令和7（2025）年度 大学院 修士課程（一般入試）学力検査問題・解答紙

試験科目名
メディアサイエンス

受験番号

（4枚中1枚目）

問題1 [1-1, 1-2, 1-3]は全員必答です。問題2 [2-A, 2-B, 2-C]については、3つの中から2つの問題を選択して解答します。

〔問題1〕（必答問題） 以下の3つの設問に答えなさい。

問題1-1. 幾何学的錯視を4種類図示して、それぞれの錯視の見え方を簡単に説明しなさい。（20点）

問題1-2. Stevens, Stanley Smith は “On the theory of scales of measurement.” (1946)などで、尺度を規定する数字の割り当て方の規則の厳格さの段階を “尺度水準 “とよんだ。この尺度水準のうち” 間隔尺度 “について、出来るだけ詳しく説明しなさい。（20点）

問題1-3. 照明用語としての “輝度” と輝度の “単位（計量単位） cd/m^2 ” について、できるだけ詳しく説明しなさい。必要であれば、図を用いてもよい。（20点）

試験科目名
メディアサイエンス

受験番号

（4枚中2枚目）

【問題2】（選択問題） 以下の3つの問題〔2-A, 2-B, 2-C〕から2つを選び解答しなさい。

問題2-A. 次の3つの設問にすべて答えなさい。（70点）

・視対象の動きの錯視について2つ例をあげて、できるだけ詳しく説明しなさい。図を用いてもよい。

・主観的輪郭について、できるだけ詳しく説明しなさい。図を用いてもよい。

・盲点についてできるだけ詳しく説明しなさい。図を用いてもよい。

試験科目名
メディアサイエンス

受験番号

（4枚中3枚目）

問題2-B. ベクシヨンの主観的強度をマグニチュード推定法で取得した場合、その主観値は Stevens の4つの尺度水準の中でどの水準にあると考えられますか。ベクシヨンの先行研究の中で用いられた統計手法などを例示しつつ、自身の考えを出来るだけわかりやすく説明しなさい。（70点）

試験科目名
メディアサイエンス

受験番号

(4枚中4枚目)

問題2－C.

- 1) マンセル色票を用いて色を測定する方法として、視感測色がある。視感測色の方法について説明しなさい。さらに、測定する際に注意すべきことを3点列挙し、その理由についても述べなさい。(40点)
- 2) RGBの3原色の加法混色によって色再現がなされているディスプレイがある。R,G,BのCIE 1931xy色度および輝度がそれぞれ以下の表のようであった場合、再現される色の色度と輝度を求めなさい。小数点第四位を四捨五入しなさい。(30点)

Primary	CIE 1931 chromaticity		Luminance (cd/m ²)
	x	y	
R	0.64	0.33	16.5
G	0.30	0.60	30.0
B	0.15	0.06	12.0